

令和5年5月10日

日吉台地区の皆さまへ

富里市企画財政部経営戦略課長

日本大学理工学部まちづくり工学科のまちづくりワークショップⅡ授業
の実施について

新緑の候 皆様方におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。
また、日頃より富里市の行政に対し、御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、本市では日本大学と包括連携協定を締結し、様々な取組を実施しているところ
でございますが、昨年度に引き続き理工学部まちづくり工学科の授業（まちづくりワー
クショップⅡ）の対象地として、「富里市日吉台地区」を活用させていただきたい旨の依
頼があり、日吉台小学校区自治会連絡協議会や日吉商店会などの御協力の下、下記の日
程で「まち歩き（現地踏査）」を実施する運びとなりました。

市といたしましては、学生達からの新たな視点や若い感性から出されるアイデアと、
今回の授業を契機に学生達が日吉台地区で行われる地域活動等へ繋がっていくことに
期待をしているところでございます。

地域の皆様方におかれましては、学生達を温かく見守りいただければ幸いと存じます
ので御理解と御協力をお願いいたします。

記

《まち歩き（現地踏査）》

- 1 実施日 令和5年6月10日（土）
- 2 時間 9時00分 ～ 12時00分ころ
- 3 内容 グループに分かれて現地踏査

- 4 その他 ※現地踏査後、北部コミュニティセンターでディスカッションを予定
グループ毎に市職員及び自治会役員が随行します。

問合せ先
富里市企画財政部経営戦略課
企画政策班 担当 成毛
電話 0476-93-1118（直通）

まちづくりワークショップⅡ 授業概要

まちWS2担当教員 阿部ほか

1. 学習目標およびねらい

2年次の「まちづくりワークショップⅠ」では、まちづくり工学科の学生や教職員による地域活性化方策をグループごとに議論(ワークショップ)してきました。

3年次の本課題(3年次必修科目)では、これまで学んだことの実践的試みとして、実際の行政や住民等との関わりをもちながら、実際の対象地の課題を読み解き、地域の魅力を発掘し、それら地域の魅力を活用した課題解決策を提案するとともに、地域活性化に向けたまちづくり提案を展開し、まちづくりの合意形成に関する実践的プロセスの基本を学びます。

2. 過年度までの授業実践事例

まちづくりワークショップⅡでは、実際に課題対象地に出向き「まち歩き」や「行政や地域住民からの概要説明・ヒアリング調査」などの実践的プロセスを学びます。

実践例:東京都板橋区、文京区、荒川区、神奈川県相模原市、埼玉県越谷市など

3. 令和5年度授業の進め方

(1)課題対象地及び班体制 <受講者数により複数グループに分けます>

課題対象地は、「千葉県富里市日吉台地区」とし、当該地区に潜む問題や課題、魅力的な地域資源などを調査するとともに、その調査結果から得られた課題を解決するために、どのような地域資源を活用し、どんな場所づくりが必要となるのか、多様な視点から討議します。(グループに分かれ、グループ毎に日吉台地区を歩いて見て回ります)

(2)実施スケジュール

a) 富里市概要説明:5月19日(金)

富里市の地域概要

(地域の現状及び歴史や魅力等について市の職員が、日吉台地区の地域課題について連携役員が、学生へ説明します。)

b) まち歩き(現地踏査):6月10日(土)予定

グループに別れて、それぞれ2~3時間程度の現地踏査(まち歩き)を実施します。また、市職員及び自治会役員等が随行し、参加する学生は全員学生証を携行します。現地踏査(まち歩き)終了後に、北部コミュニティセンターにて簡単なディスカッションを予定しています。

d) 最終発表会:7月28日予定

最終発表会では、現地調査とワークショップによる学生同士の討論、中間発表における教員との議論の成果を大判ポスター(A1版2枚)にまとめ、提案内容をわかりやすく発表します。